

「新型コロナウイルスに対する日本生殖医学会からの声明」及び厚生労働省の「妊婦の方々向けのリーフレット」を考慮して当院での診療の方針は以下のようにいたします。

1. 感染予防に関して

- ① 医師及びすべての職員は、マスクを常時着用して、手洗いも頻回に行います。適切な頻度で窓の開放を行い換気に努めます。ドアノブなど皆さんが触れるものは頻回に消毒いたします。
- ② 患者様も必ずマスクを着用してご来院いただき、来院時は洗面所で手指の洗浄をお願いいたします。
- ③ 発熱、倦怠感、咳、味覚障害などの体調不良がある方のご来院はご遠慮いただき、まず電話にてご相談ください。
- ④ 内診時のバスタオルの使用は最小限とするためなるべくスカートでご来院ください。
- ⑤ 診察を必要としないご主人様及びお子様、ご友人とのご来院はできる限りお控えください。

2. 緊急事態宣言が再度発令された場合、都市閉鎖が発令された場合でも、現時点では通常の診療を継続する予定です。診療時間短縮など変更があった場合はお知らせいたします。

3. 妊娠準備学級、不妊カウンセリングは、現在、通常通りに行っております。

患者様にとって、1周期は大切な時間です。コロナウイルスを警戒するあまり妊娠できる時機を逸してしまう可能性もあると思います。体外受精の場合は採卵して胚凍結を行い、移植の時期をずらすことによりいずれのリスクも回避できると考えます。一般不妊治療においては、自然妊娠する事もある訳ですから通常通り行ってもよいと考えます。

いずれにしても最終的に治療をどうするかは、ご夫婦の考え方次第ですからよくご相談いただければと思います。

当院では、港区医師会をはじめ各方面より情報を収集して患者様が安心して治療を継続できるような体制を維持してまいります。患者様各位のご協力をお願いいたします。